

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024 年 12 月 31 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	情報コミュニケーション学部
留学(渡航)した時の学年	2 年生
帰国年月日	2024 年 11 月 21 日
明治大学卒業予定年月	2026 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	Australia
留学先大学	西シドニー大学(日本語名) Western Sydney Universtiy(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	English/English
留学期間	2024 年 2 月～2024 年 11 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 3 月上旬 ～6 月下旬 2 学期: 7 月下旬 ～11 月下旬 3 学期: ～ 4 学期: ～
学生数	41,864(2014)
創立年	1989

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (AUD)	日本円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	14400	1440000 円	
食費	2550	255000 円	
図書費	60	6000 円	
学用品費	200	20000 円	
携帯・インターネット費	300	30000 円	
現地交通費	300	30000 円	シャトルバス(日曜以外)(☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	6000	600000 円	
被服費	300	30000 円	
医療費	300	30000 円	
保険費	1000	100000 円	形態:
渡航旅費	1600	160000 円	
ビザ申請費	70	7000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	27080	2708000 円	大雑把です。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地:羽田 目的地:シドニー 経由地:

復路 出発地:シドニー 目的地:羽田 経由地:

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合
航空会社:Qantas

料金:160000 yen

② 片道ずつチケットを購入した場合
往路 航空会社: 料金:

復路 航空会社: 料金: ∴合計:

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名:)☒ インターネット(サイト名:Qantas airlines website)☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前:Western Sydney University Campus Village Parramatta/aka North campus) ☐ アパート
☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数 6)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法:

Via uni website

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

Culture Shock が勿論あると思いますが、Take it easy, just get used to it。もしどうしてもルームメイトに耐えられない時は、\$ 50 で部屋を変えることができます。自分はずっと同じ apartment にいました。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☐ なし

☒ あり (治療を受けた場所: Dental Clinic)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ものは盗まれないように、しっかり携帯しておく。ズボンのポケットに貴重品は入れないようにする。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

一階は、上の階に比べて、少し回線が遅いらしいが、基本寮のWi-Fiは快適に使えた。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

お金を上限に近いレベルで持って行って、ショッピングセンターなど通貨の交換の率が高い場所でAUDに変え、銀行に預金した。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

基本向こうはなんでも揃っているが、買うと日本の二倍くらいするので、必要なもの、常備薬。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
80 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☐ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☐ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった: 半期で 40credits 以上	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Consumers, Firms and Markets	
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 or 4 months
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(Tutorial)(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Edward Mariyani-Squire
授業内容	Economics
試験・課題等	One final exam, a group presentation as well as small essays (every fortnight)
感想を自由記入	先生が面白くてフレンドリー。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Fundamentals of Marketing Analytics	
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 or 4 months
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Francine Garlin
授業内容	Discussions and group works
試験・課題等	One essay, one presentation and one small exam
感想を自由記入	仲良くなって友達が1番作りやすいと感じた授業。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Globalization and Sustainability	
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 or 4 months
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Margaret Moussa
授業内容	Environmental Economics
試験・課題等	One essay, one group presentation and one final exam(two final essays)
感想を自由記入	経済と環境について広く学べる。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Fundamentals of Marketing Analytics	
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 or 4 months
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Abdul Babar
授業内容	Excel and Tableau
試験・課題等	Excel and Tableau exams
感想を自由記入	Excel を基本使って、データサイエンティストになりきって問題を解く。ずっとパソコンなので疲れます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Working with Cultural Differences	
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 or 4 months
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 60 分が 1 回
担当教授	Angelica Ojinnaka
授業内容	Cultural differences
試験・課題等	3 essays
感想を自由記入	オーストラリアの先住民やマイノリティの人たちの観点から社会を見ていく上で大切な視点を得ることができる。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Public Relations Theory and Practice	
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 or 4 months
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TU(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 60 分が 1 回
担当教授	Misty Mcphail
授業内容	PR
試験・課題等	4 small exams and one big essay
感想を自由記入	社会問題を会社の PR の観点から考えることができる。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Incubator 1: Innovation and Creativity for Entrepreneurship	
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 or 4 months
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	LE, TU(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教授	AJ Kennedy
授業内容	
試験・課題等	One presentation and two essays
感想を自由記入	起業家の観点から考えられてとても個人的に楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Incubator 2: Start-up Essentials	
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 or 4months
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	LE, TU(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教授	AJ Kennedy
授業内容	
試験・課題等	One presentation and two essays
感想を自由記入	1より人数が少なくより楽しくできた。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

☐就職 ☐進学 ☒未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

日本の企業に就職したいと考える人にとっては、企業を見に行ける機会が限られているので、就職活動しづらいかも知れません。逆に Sydney or Boston career forum に行って、日本だけで学んでいる学生とは別ルートで入社することも可能ではあります。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ~ 3 月	
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	
留学開始年	1 月 ~ 3 月	IELTS の一定の点数取得
	4 月 ~ 7 月	留学試験
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	
留学/帰国年	1 月 ~ 3 月	留学開始
	4 月 ~ 7 月	
	8 月 ~ 9 月	
	10 月 ~ 12 月	留学終了

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

私はこの留学を通して、新たな生き方を得られたと思います。日本人がいかに日本人らしい考え方をしているのかというのも長く AUS に住む中で気づきました人の気がつかない、目に見えない考え方というものがより見えてくるようになりました。そして、この世界で何をしても良いということも学びました。この留学体験記も卒業後の進路という項目があるように、受験や就職活動を重視する日本文化の中で、韓国では、当たり前のように休学してその先何をするかについて考える時間を作ったり、Western の国の人は勿論 High school や Uni の卒業の後に旅行して就職はその次に探すという当たり前だったりする。AUS には本当に世界各国から移民や留学生、あらゆるビザで来ている人たちがいる中、倫理観はもちろん日本とほとんど変わらないが、いかに East Asian の人たちが AUS の人たちと違う考え方をするか知れる上で、そして違う生き方をできるんだということ知れる上で、とても貴重な経験をできたと思う。特に何よりも楽しむことを重視する。これが生活を重視するということなのかなというに思います。